

地域連携推進センター

I. 役割

本センターは、城西国際大学の地域連携の窓口です。フィールド教育・臨地実習など教育・研究活動における地域連携や、産業振興・観光振興・国際交流・学術振興に基づく地域活性化など、大学の地域連携・地域貢献活動をサポートしています。

II. 提供するプログラム

1. 福祉・看護・薬学協同専門職連携教育（Inter-professional Education; IPE99）

本プログラムは、福祉総合学部・看護学部・薬学部の三学部で学ぶ医療福祉専門職を目指す学生の皆さんが、ともに学ぶ学びの場です。患者講演会や医療福祉専門職による講演、体験や事例をもとに討議するワークショップなどにより、多彩な刺激を相互に与え吸収することで、視野と考え方を広げていきます。それぞれの専門性を身に付けた高学年になると、学部を超えたチームを作り、在宅ケアに取り組むフィールドで実地研修も経験することができます。本プログラムをすべて完了した学生の皆さんには、卒業時に「修了証明書」を発行します。詳細は、各学部のガイダンスで担当教員が紹介します。

2. エクステンションプログラム

本プログラムは、主として地域住民を対象として開講されます。公開講座、シニア・ウェルネス大学、教養・健康・語学・文化・芸術などの幅広い講座など、学内外から講師を招いて、様々な学びの機会を提供しています。東金・安房・紀尾井町それぞれのキャンパスで開講されており、地域住民の一人として学生の皆さんが受講することもできます。

3. そのほかの活動

キャンパス周辺地域では大学との協働で、子育て支援活動や子どもたちの学習支援、国際交流イベント、「九十九里コミュニティヘルスケア夏期セミナー」をはじめとするヘルスケア支援活動、マラソン大会やスポーツ大会、ボランティア活動などが数多く行われています。本センターでは、このような活動の共同開催や情報発信に努めています。学生の皆さんも積極的に参加し、学生時代の経験を豊かにすることを期待しています。